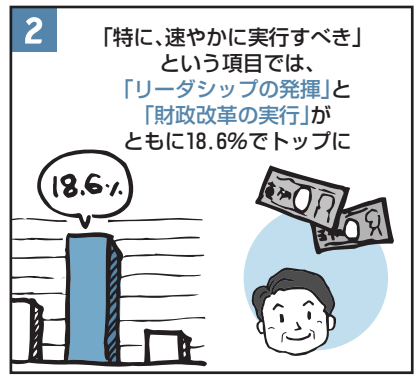


市役所改革 市民フォーラム

2月20日(日)、北区の札幌サンプラザホールで開催された「市役所改革市民フォーラム」。市民や市職員ら約480人が出席し、市役所改革の現状と課題について議論を深めました。発言者は、上田市長のほか、前北海道銀行頭取の藤田恒郎さん、元三重県総務局長で関西学院大学教授の村尾信尚さんの3人。まとめ役は、市の出資団体評価委員会の委員長でもある北海道大学大学院教授の宮脇淳さんです。

最重要課題
2
市役所改革
知ろう！語ろう！
参加しよう！



三重県での経験から、事業の見直し過程などを市民に広く公開することで、役所内部のなれ合いを排除できると考えます。改革には、情報公開さらには市民への説明責任を徹底することが重要ですよ。



村尾信尚さん

変わっていかねければならぬのでしようか。



宮脇淳さん

改革のトリガー（引き金）は何か。市民はどうかかわり、どう

これからは、政策の必要性や優先度について、「市民自身の判断」が求められます。そのためには、市役所は主役である市民をサポートする「事務局」として、十分な情報を提供する、また、改革を着実に実行することで、市民から信頼される存在に変わっていかねばならないと思っています。

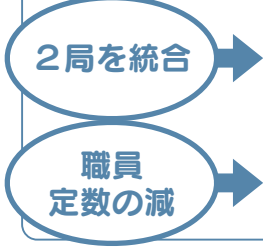
上田市長



藤田恒郎さん

改革を実現するためには、コスト意識が必要。倒産も、民間との競争もない市職員には危機感が足りないようにも思います。上田市長には、内部のしがらみに対して「もの分おじさん」として強力なリーダーシップを期待します。

組織のスリム化を着実に推進 ★市の組織：(市長)-(副市長)-(局・区)-(部)-(課)-(係)



- 市民まちづくり局を新設（企画調整局と市民局を統合）
⇒地域のまちづくりを一体的に支援
- 建設局と下水道局を統合（局名は建設局）
⇒公共事業の効果的・効率的な実施を目指す
- 平成17年度職員定数15,245人（前年比280人の減）

出資団体の評価結果を公表～出資団体改革に関する市民意見を募集

宮脇淳さんを委員長とする第三者機関「出資団体評価委員会」は、市の出資割合が4分の1以上を占めるなどの38団体を対象に、事業の必要性や団体の存廃などについての評価結果を公表しました。委員会の評価結果を受けて、市では、今後、出資団体の改革を具体的に進めていきます。この評価結果の公表に合わせて、出資団体の改革に関する皆さんの意見を募集します。

- 【募集期間】4月1日(金)～5月31日(火)。
- 【送付先】市政推進室（市役所内/17号）へ送付か持参。ファクス(218-5171)、Eメール (suishinshitu@city.sapporo.jp) も可。
- 【評価結果(報告書)の閲覧場所】市役所10階市政推進室、2階市政刊行物コーナー、区役所。市ホームページ(1号)でも公開。
- 【詳細】市政推進室（調査担当）☎211-2177